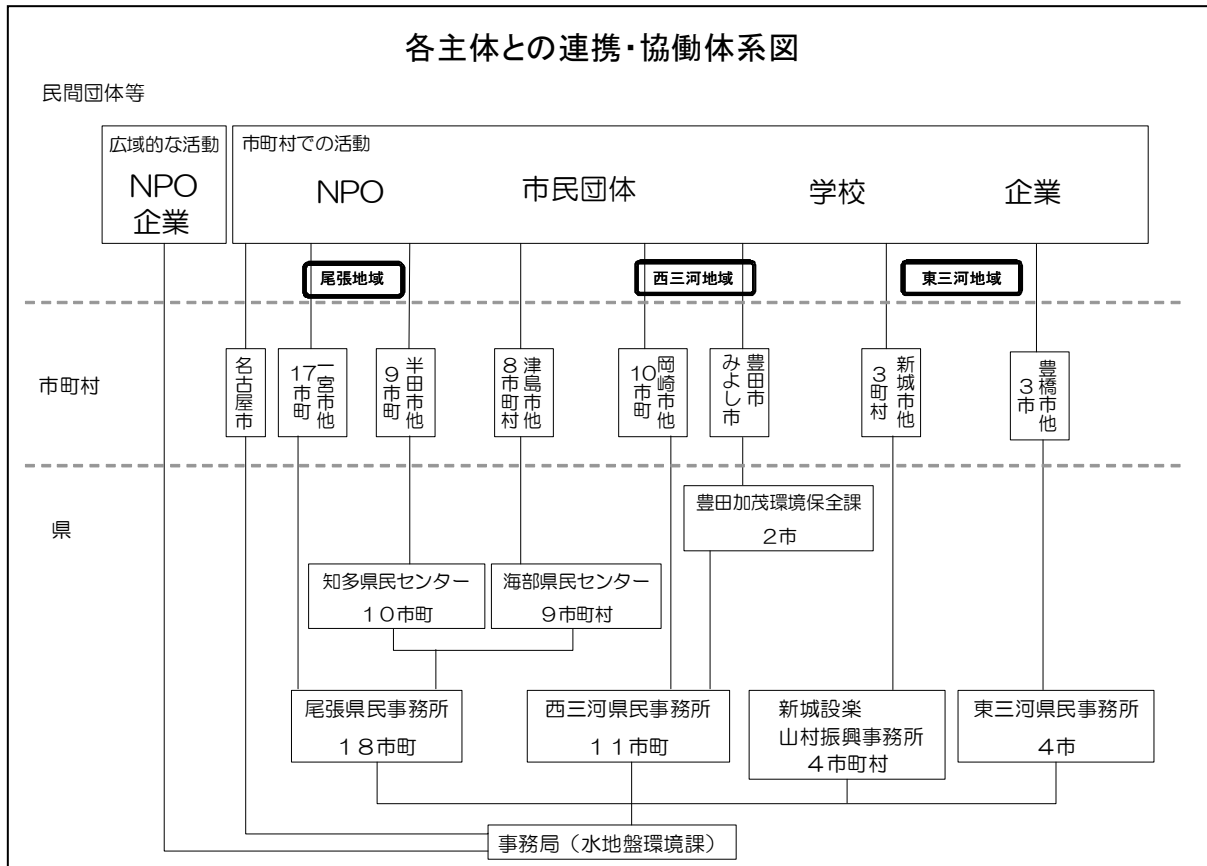


民間団体等との連携・協働意見交換会の実施状況等

1. 目的

- ・ 水循環再生行動計画を着実に推進するためには、県民や事業者、民間団体、行政の各主体が水循環再生に関する自らの役割と参加する意義を理解し、自主的・積極的に水循環再生施策に取り組むとともに各主体が連携・協働していく必要がある。
- ・ また、環境活動を実施する団体のより一層の活躍が健全な水循環再生の推進に繋がるため、「各主体との連携・協働体系図」によるゆるやかな関係をつくり、活動に利用できる情報提供や希望する支援を把握しできる限り対応することも重要である。



2. 開催状況

- ・ 平成21年秋に「各主体との連携・協働体系図」を活用し、地域で活動する民間団体等へは県事務所経由で市町村から参加を呼びかけ、広域的に活動する民間団体等へは事務局（環境部水地盤環境課）より参加を呼びかけ、3地域毎に民間団体等との連携・協働意見交換会を開催した。
- ・ 意見交換会では、①健全な水循環再生の取組状況の説明や②あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業等の環境活動に関連した情報提供、③民間団体等の意見等を把握した。
- ・ 意見交換会やアンケートの意見に対し、できる限り対応していく。（別表参照 P2-3-3、4）現在、個別に現場立会や電話による相談等を行っている。
- ・ 今回の意見交換会で健全な水循環再生に賛同を得た39団体を「川や水辺の防人」と位置づけ、ホームページ等で紹介していく。（資料2-4参照）

民間団体等との連携・協働意見交換会の開催状況

地域名	開催日	場 所	民間団体等		水循環 賛同 団体数
			団体数	人数	
尾張地域	11月30日(月) 午後2時から	愛知県自治センター 12F 会議室E	26	32	15
西三河地域	11月27日(金) 午後2時から	愛知県西三河総合庁舎 10F 大会議室	17	26	16
東三河地域	12月9日(水) 午後2時から	愛知県東三河総合庁舎 2F 大会議室	12	18	8
合 計			55	76	39

※協議会構成員の民間団体も民間団体等を含む

民間団体等の出席団体一覧（尾張地域）

整理 番号	団 体 名
1	矢田・庄内川をきれいにする会
2	大山川を愛する市民の会
3	流域時給をつくる大豆畑トラスト
4	愛知・川の会
5	緑区東部まちづくりの会 せせらぎ班
6	坂野グループ
7	名東自然倶楽部（田んぼグループ）
8	一宮平成ホテルの会
9	モリコロの川を守るプロジェクト
10	下地蔵川美化推進協議会
11	柏原町内会連合会
12	春日井 PS会議 里山保存会
13	環境学習ネットワークグループ
14	環境調査グループなすなの会
15	NPO法人 こどもサポートクラブ東海
16	NPO法人 トンボと水辺環境研究所
17	ローズ・リボン
18	小牧トンボ王国
19	ネイチャー小牧
20	グランドワーク小牧
21	祖父江のホテルを守る会
22	地球環境活性化協議会
23	めだかの学校
24	岩倉の水辺を守る会
25	愛知中央ライオンズクラブ
26	長久手自然くらぶ

民間団体等との連携・協働意見交換会の主な意見及び対応

○意見及び対応例

整理番号	意見	対応例
1	継続した資金援助をして欲しい	「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」や「企業の社会貢献活動推進事業」、「身近な水環境の全国一斉調査」、「伊勢湾流域圏一斉モニタリング」等の活用できそうな環境に関する情報を提供していく
2	パックテスト等の活動に必要な資材を配布して欲しい	
3	総合学習等の活動を発表する場が欲しい	アクション油ヶ淵やCOP10のイベントを紹介するとともに水循環再生地域協議会でイベント開催するための予算要求を継続的にしていく
4	地元企業とのマッチングを促進して欲しい	企業の社会貢献活動推進事業の情報を提供していく
5	魚類等の生き物やピオトープ、湧水保全等の専門家を紹介して欲しい	環境調査センターの職員や自然観察指導員、ピオトープ管理士等ができる範囲で紹介していく
6	専門員のサポートが欲しい	
7	生物指標を分かりやすく表示した資料等を教えて欲しい	水生生物調査のパンフレット等の情報を提供していく
8	一般向けや小学生に配布するパンフレット等が欲しい	来年度に子供向けのパンフレットを作成し、啓発活動に活用していく
9	現場における行政との対話と励ましが必要	できる限り現場に伺い、対話をしていく
10	行政にも干潟観察会などイベントに参加して欲しい	
11	イベントの協賛や後援等で支援して欲しい	後援する手続があることを伝え、できる限り後援していく
13	活動に協力してくれる団体や同じ活動をしている団体の情報が知りたい	民間団体等との連携・協働体系図を活用し、同様な活動を行う団体情報を個別に提供していく
14	情報交換ができる場が欲しい	伊勢湾総合対策協議会や矢作川流域懇談会等が行う民間団体等との意見交換会の情報を提供していく
15	さらなる情報公開や出前講座の充実が必要	ホームページにより情報公開をしていく 県の出前講座だけでなく、要望があれば積極的に参加していく
16	知らないことには始まらないので広報の充実が必要	
19	行政とタイアップして問題解決していくことがベターではないか	民間団体等との連携・協働体系図を活用し、問題等を把握し、できる限りの対応をしていく
20	岐阜県と愛知県、愛知県と市町村、環境部と他部局などのタテワリ行政の枠を出ないと水循環の再生はできない	伊勢湾総合対策協議会や伊勢湾再生会議等も活用し、情報提供をしていく
21	県と市のつながりがない	
29	河川におりられないので階段をつくって欲しい	河川管理者等を確認し、窓口や進め方を説明していく

○管理者等の関係機関に情報提供していく意見

整理番号	意見
1	五条川や八田川等の河川や農業用水路で、冬場の水がなく水循環ができていない
2	水利権等が水循環再生の重要事項である
3	堀川の導水がどのような経緯で実現しているのか教えて欲しい
4	草木のある堤防づくりをして欲しい
5	豊川の水が使われ、本来、三河湾に流入する水が少なくなり影響が出ている
6	身近な水辺が少なくなっている
7	「よい子は川へ近づかない」と昔からあるため、川に入ることが「いけないことだ」と思っている人が多い。その思いを直していくことが大切である
8	ため池（名古屋市）を埋め立てて駐車場としている。県が指導できないか
9	豊川用水によって、かつて使われていたため池等が粗末にされている
10	森林の手入れが具体的に進む政策をして下さい
11	原木単価が上がるような支援が欲しい
12	下水処理は各市町村内で処理するようにしないと興味なくなる
13	水利用の節約や下水処理の利用法等を考える必要がある

○今後検討が必要な意見

整理番号	意見
1	今までは水環境の改善であり、水循環再生の意味をもっと追求すべきである
2	きれいごとすぎて、何の会議なのか疑問である
3	水循環が何か具体的には分からない
4	流域モニタリング一斉調査が啓発の意味があるのは分かるが、もう少し目的を明確にしてはどうか
5	協議会への権限委譲が必要
6	お上の力に頼る力が強いので行政主導が住民への理解が深まる
7	人づくりが重要
8	行政に民間団体等が行うイベントの参加者募集や活動報告をして欲しい
9	ホームページに意見交換ができるようにすればもっと意見が広がる
10	公共的な場所を借りる手続きの簡素化

環境活動に関連した情報提供

1. 背景

- 平成 21 年秋に開催した「水循環再生に関する民間団体等との連携・協働意見交換会」において、環境活動に関連した情報を望む意見があるものの、行政が発信する情報が民間団体等に届いていない実情が分かりました。

2. 平成 21 年度の情報提供状況

- 水循環再生地域協議会として、平成 21 年度は 3 回で 7 つの情報を提供しています。
- 「水循環再生に関する民間団体等との連携・協働意見交換会」開催後は、「各主体との連携・協働体系図」を活用し、1 回/月、計 5 つの情報を提供しました。
- 今後、平成 22 年度の「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」の企画提案募集を始め多くの情報を積極的に提供していきます。

環境活動に関連した情報提供状況

	提供日	整理番号	項目	内容
第1回	平成21年5月12日	1	「流域モニタリング一斉調査」の参加者募集	1.目的：水循環再生に向けた水環境の把握 2.主催：水循環再生地域協議会 3.時期：平成21年6月5日の前後1週間を基本
		2	「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」の企画提案募集	1.目的：あいち森税を活用した森と緑の保全のための活動や環境学習の支援 2.問合せ先：愛知県環境部 3.提出期限：平成21年5月29日（金）
第2回	平成22年1月13日	1	「企業とNPOの協働環境活動ワークショップ（第2回）」開催のご案内	1.目的：企業とNPO協働のきっかけづくり 2.主催：愛知県環境部 3.日時：平成22年1月26日（火）PM5:00～ 4.場所：ウィルあいち
		2	平成22年度「伊勢湾 森・川・海クリーンアップ大作戦」のご案内	1.目的：伊勢湾の再生を図るため、沿岸域及び流域での多様な主体が行う清掃活動の登録・申し込み 2.主催：三重県環境森林部 3.時期：平成22年5月～7月
第3回	平成22年2月4日	1	「企業とNPOの協働環境活動セミナー（第2回）」開催のご案内	1.目的：企業とNPO協働に関するセミナー 2.主催：愛知県環境部 3.日時：平成22年2月17日（水）PM2:00～ 4.場所：名古屋国際会議場 会議室431
		2	「伊勢湾の再生・保全に関する意見交換会」開催のご案内	1.目的：健全な伊勢湾に向け、連携した民間団体の活動事例紹介と意見交換 2.主催：伊勢湾総合対策協議会（3県1市） 3.日時：平成22年3月7日（日）PM1:00～ 4.場所：メルパルクNAGOYA
		3	「伊勢湾 森と海の未来」開催のご案内	1.目的：生物多様性保全に向けたシンポジウム 2.主催：環境省中部地方環境事務所 3.日時：平成22年3月6日（土）PM1:00～ 4.場所：ウィンクあいち 大ホール

環境活動に関連した情報提供 ～あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業～

1. 背景

- ・近年、環境問題への関心の高まりを背景として、地球温暖化防止や水源のかん養など、森や緑が有する多様な公益的機能に対する県民の期待が高まっています。
- ・このため、県では平成21年4月から県民の皆様や企業の方々にご負担を頂く「あいち森と緑づくり税[※]」を導入し、森林、里山林、都市の緑をバランス良く整備、保全するための様々な取組を進めています。
- ・この取組の1つとして、市町村やNPO・ボランティア団体など多様な主体が行う自発的な森と緑の保全活動や森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習に対し、「あいち森と緑づくり環境活動・学習事業交付金」による支援を行っています。

※税期間は平成21年度から5年間

2. 平成21年度の支援状況

- ・応募件数78件の中から45件の交付対象者が決定し、地域の特性や多様なニーズに応じ、地域の自主性や創造力を活かした事業を実施しています。
- ・水循環再生に関わる「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」を活用した取組として、11団体が実施しています。
- ・協議会としては、市町村や民間団体等と協働し、「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」を活用した上下流交流などが活発に実施できるように情報提供や企画への参画等の支援を行っていきます。

平成21年度の実施状況

整理番号	実施者	取組名称	事業概要
1	鳥川ホテル保存会	鳥川ホテルの里の山歩きイベント	・「平成の名水百選」の水源、山々を巡る山歩き ・山を歩きながら、風景、自然を撮影することで地域の魅力を発見するフォトコンテストを同時開催。
2	矢田・庄内川をきれいにする会	都市河川におけるアユの生息環境の創生	・アユの行動、分布、生存数、産卵等の調査 ・その成果を川の健康診断、魚釣り大会で公表
3	NPO法人土岐川・庄内川サポートセンター	源流の森から下流域まで流域一体の取り組みで、水と緑の大切さと山、川、里、海のつながりを知る	・上下流の交流を基礎にした水質や生き物の調査活動 ・上流域での間伐など整備活動 ・間伐材を使った工作教室などの体験型学習活動
4	地域環境活性化協議会	きれいな水を森から海へ 海上の森と矢田川を守る環境学習	・矢田川の生態系、水質、水量、水辺の環境学習 ・矢田川源流の海上の森での生態系の学習 ・矢田川一斉クリーン活動
5	モリコロの川を守るプロジェクト	矢田川水系近隣小・中学校を対象としたモリコロ自然探検隊の育成事業	矢田川中流域から上流域の森林までの野鳥観察（年3回）
6	楽田子どもサポートクラブ	子どもの環境の理解に向けた森の体験学習	・環境セミナーの開催 ・自然教室（散策、生物の生態観察、丸太切りや木登り体験）の開催
7	東京大学愛知演習林	学生・生徒・教員のための水源林学習ツアー	東京大学愛知演習林への日帰りバスツアーを開催し、水源涵養機能の学習や緑のダム実験を行う
8	大山川を愛する市民の会	「川の旅」2009	大山川の源流から藤前干潟までの水の流れを体感するツアー
9	豊川市	豊川の源流を見に行こう	夏休みに小学4～6年生を対象に、設楽町きららの森にある豊川源流を訪れ、自然と触れ合う。
10	豊橋市	水源地をめぐる旅	宇連ダム・大鳥ダム・設楽ダム建設予定地の見学と設楽町長の講話
11	矢作区ワ-ワヨッパ実行委員会	山河の恵み	・緑に対する意識改革事業 ・親水域を通じて都会の人との交流

○平成 21 年度「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」を活用した取組例

整理番号 4. 地域環境活性化協議会



日時：平成 21 年 8 月 31 日（日）

AM10:00～PM3:00

場所：東京大学瀬戸演習林
（瀬戸市北白坂町）

参加人数：子供 13 人

大人 9 人

内容：山に棲む水生生物の観察

整理番号 5. モリコロ川を守るプロジェクト



日時：平成 21 年 8 月 25 日（火）

AM8:30～PM0:00

場所：矢田川
（瀬戸市幡山町）

参加人数：子供 19 人

大人 12 人

内容：海上森の歴史の勉強
野鳥の観察

整理番号 6. 楽田こどもサポートクラブ（現こどもサポートクラブ東海）



日時：平成 21 年 9 月 6 日（日）

AM10:00～PM3:00

場所：東大愛知演習林（犬山研究林）
（犬山市塔野地）

参加人数：子供 31 人

大人 7 人

内容：森の体験
自然環境の話と工作

表3 平成21年度あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金交付先
(事業区分別、五十音順)

番号	実施者	主な実施場所	※区分	取組名称	事業概要
1	NPO法人犬山里山学研究所	犬山市	①	林分構造改善による里山林再生モデルの形成	多層な里山林の育成を目的とした間伐、除伐、植樹及び森林整備技術講座の開催
2	財団法人オイスカ愛知県支部	豊田市	①	オイスカの森	樹木伐採跡地での植林、森林保全活動及び講演会の開催
3	大府緑化推進研究会	大府市	①	知多丘陵と三河山地を結ぶ「緑の回廊」の創出	樹林、藪、草地を河川流路沿いに整備し、継続的な生物調査と緑の回廊の維持管理
4	岡崎きこり塾	岡崎市	①	森林(もり)づくり人材育成事業	人工林整備の実践講座と講演会及び森林保全学習講座の開催
5	鞍掛山麓千枚田保存会	新城市	①	里地・里山生態系保全活動	里地里山環境に配慮した千枚田周辺の環境整備と自然観察会等の開催
6	水源の森と八竜湿地を守る会	名古屋市長久手町	①	名古屋北東部における湿地生態系ネットワーク形成に関する取組	湿地の現況調査とその結果報告会開催及び生態系ネットワーク形成方策の検討
7	知多自然観察会	美浜町	①	知多半島における生態系ネットワークの形成	里山・湿地での除伐、下刈りによる生態系の質の向上及び公園の孟宗竹駆除による植生回復事業の実施
8	NPO法人どんぐりモンゴリ	長久手町東栄町	①	どんぐりウォーカー(預かり、育て、植える人)の育成と水源地植林実践活動	どんぐりを学ぶ講座の開催とポットを用いた苗木づくり及び水源地への植林
9	NEXPO(長久手・万博継承会)	長久手町	①	緑の育成と恵み体感事業	公園の植樹計画作成、植栽による生態系ネットワークの形成
10	日進里山リーダー会	日進市	①	日進市総合運動公園内樹林「四季の森」の保全、育成活動	市民参加による森づくり体験会と植生観察会及び樹林内の遊歩道づくり
11	みどりのまちづくりグループ	春日井市	①	間伐材利活用まつり	間伐支援隊及び一般県民による間伐、枝打ち体験と木工、竹細工、クラフトづくり
12	長篠開発委員会	新城市	②	新城市長篠地区 豊かな森づくり事業	里山整備計画の作成、里山公園の間伐及び自然観察会の開催
13	大山川を愛する市民の会	小牧市	③	「川の旅」2009	大山川源流から藤前干潟までの水の流れを体感する環境学習
14	地域環境活性化協議会	瀬戸市	③	きれいな水を森から海へ 海上の森と矢田川を守る環境学習	川の水質・水量や源流の森での生態系に関する環境学習
15	東京大学愛知演習林	瀬戸市	③	学生・生徒・教員のための水源林学習ツアー	緑のダム実験による水源涵養機能の評価に関する学習
16	NPO法人土岐川・庄内川サポートセンター	名古屋市長久手町	③	源流の森から下流域まで流域一体の取り組みで、水と緑の大切さと山、川、里、海のつながりを知る	水質・生物に関する調査と間伐材を使った工作教室等の体験型環境学習
17	鳥川ホテル保存会	岡崎市	③	鳥川ホテルの里の山歩きイベント	「平成の名水百選」の水源地を巡る山歩きコースの整備と山歩きイベントの開催
18	豊川市	豊川市	③	豊川の源流を見に行こう	小学4～6年生を対象とした豊川源流のきららの森での自然との触れ合い
19	豊橋市	豊橋市	③	水源地をめぐる旅	設楽ダム建設予定地等の見学と水源涵養機能に関する環境学習
20	モリコロの川を守るプロジェクト	瀬戸市	③	矢田川水系近隣小・中学生を対象としたモリコロ自然探検隊の育成事業	中流域の河川敷から上流域の森林までの野鳥観察による環境学習
21	矢田・庄内川をきれいにする会	尾張旭市	③	都市河川におけるアユの生息環境の創生	健全な森・川・海のつながりに関する学習会とアユの行動、分布、生存数、産卵等の調査
22	楽田子どもサポートクラブ	犬山市	④	こどもの環境理解に向けた森の体験学習	生き物の生態観察、丸太切りや木登り体験など自然教室開催
23	矢作区ワークショップ実行委員会	豊田市	④	山河の恵み	矢作川流域でのワークショップと間伐体験講習会
24	NPO法人愛知レスキュー	西尾市	⑤	自然環境保全と間伐作業体験学習	竹林の間伐作業体験と間伐材を用いたプランターづくり
25	(社)奥三河ビジョンフォーラム	新城市	⑤	暮らしに繋がる「あいちの森づくり」を学ぶプロジェクト	県民による森の健康診断を行い、その調査データの収集・保管にGPS・GISを活用
26	持続可能な豊かな社会をつくるネットワーク	岡崎市	⑤	みんなの森の楽校 おかざき分校	植樹、間伐、炭焼き体験、下草刈り、枝打ち体験と水源の森を訪ねるエコツアー

表3 平成21年度あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金交付先
(事業区分別、五十音順)

番号	実施者	主な実施場所	※区分	取組名称	事業概要
27	とよた自然わくわくクラブ	豊田市	⑤	豊田市自然観察の森の整備と体験学習	親子での間伐作業体験と講演会の開催
28	ネイチャークラブ東海	瀬戸市	⑤	海上の森「わくわく森づくり隊」	小学生の親子を対象にした自然観察と森の植生・昆虫調査等のワークショップ
29	NPO法人森を再生する会	設楽町	⑤	自然を観察し、森の生態系を学ぼう	奥山生態系の保全に関する講演会と自然観察会の実施
30	国立大学法人愛知教育大学	刈谷市	⑥	講義棟の壁面緑化の教育力	壁面・屋上の緑化と大学生への環境教育
31	NPO法人あいち菜の花活用推進協議会	豊田市	⑥	菜の花エコプロジェクト体験学習を通じた地域緑化と地球温暖化防止活動の推進	休耕田・空き地での菜の花エコプロジェクト学習、菜の花の栽培体験、石鹸、ろうそく作りなど
32	一宮市	一宮市	⑥	緑のカーテン事業	緑のカーテン設置及び地球温暖化防止講座の開催
33	犬山市	犬山市	⑥	緑の教室事業	緑のカーテン設置と催事での成果発表
34	NPOエコバンクあいち	一宮市	⑥	幼稚園から広げよう緑のカーテン	幼稚園用みどりのカーテン指導マニュアルの配布、幼稚園での緑のカーテン設置と環境学習
35	春日井市	春日井市	⑥	緑のカーテン啓発事業(エコセミナー)	緑のカーテン設置とゴーヤを使った親子料理教室、絵手紙教室、押し花教室の開催
36	北名古屋市	北名古屋 市	⑥	太陽・自然の恵み学習事業 植物緑化の恵恩と大切さに関する環境学習	屋上・壁面の緑化とイチヨウ木の再生に関する環境講座の実施
37	NPO法人江南フラワーズ	江南市	⑥	青い地球を未来につなぐ街江南 ～自然の恵み学習をととしての世代間交流～	緑のカーテン設置と園児向け環境教室による地球温暖化防止の学習
38	NPO法人花と緑と健康のまちづくりフォーラム	名古屋市	⑥	花と緑と健康のまちづくり	園芸福祉士とボランティアの指導・支援による食育、緑化、野菜育成の課外授業
39	半田市	半田市	⑥	緑のカーテン設置事業	市内全小中学校、児童センターでの緑のカーテン設置と環境学習
40	扶桑町	扶桑町	⑥	緑のカーテン事業	緑のカーテン設置及び地球温暖化防止講座の開催
41	郷土種子を活用したなごやの緑化及び生物多様性保全推進協議会	名古屋市	⑦	郷土種子を活用したなごやの緑化及び生物多様性保全の推進	郷土種樹木の種子の採取と郷土種苗木植樹地における動植物生息状況調査
42	COP10 SATOYAMA COMMUNITY NETWORK	名古屋市	⑦	COP10に向けた生物多様性の理解・啓発プロジェクト	COP10に関する夜学塾及びシンポジウムの開催と生物多様性ツアーの実施
43	新城市	新城市	⑦	あいちの奥山を学ぶエコミュージアム	エコミュージアムツアー(生物多様性を学ぶ現地見学会)等の開催
44	NPO法人スポーツサポート協会	名古屋市	⑦	名古屋生態系の再発見による生物多様性への関心啓発「ナゴヤいきものマップ」作成	公募学生による地域密着型いきものマップの作成
45	生物多様性条約市民ネットワーク	名古屋市	⑦	生物多様性COP10/MOP5に向けた普及・啓発事業	生物多様性保全に対する市民への啓発資料作成及びCOP10開催1年前市民シンポジウムの開催

※区分

①	森・緑の育成活動事業
②	森・緑の育成活動の取組立ち上げ事業
③	水と緑の恵み体感事業
④	森林文化の体験・学習事業
⑤	森林生態系保全の学習事業
⑥	太陽・自然の恵み学習事業
⑦	独自提案による環境活動・学習事業

環境活動に関連した情報提供 ～企業とNPOの協働環境活動～

1. 趣旨・目的

- ・企業と民間団体等（学校や自治体などの団体を含む）が協働して取り組む環境活動を促進することを目的とします。
- ・県は実施を希望する企業と民間団体等が協働するきっかけとなる場づくりを行います。

2. 平成21年度の開催状況

- ・平成21年度はセミナーと協働ワークショップを以下のように開催しました。

整理番号	項目	内容
1	企業とNPOの協働環境活動セミナー&ワークショップ（第1回）	内容：①基調講演：(株)デンソー 岩原 明彦氏 ②事例発表 ③協働ワークショップ 日時：平成21年10月26日（月）PM3:00～6:30 場所：名古屋国際会議場 会議室431
2	企業とNPOの協働環境活動ワークショップ（第2回）	内容：①協働ワークショップ 日時：平成22年1月26日（火）PM5:00～7:45 場所：ウィルあいち
3	企業とNPOの協働環境活動セミナー（第2回）	内容：①基調講演：NPOパートナーシップ・センター 岸田 眞代氏 ヤマハ発動機(株) 渥美勝浩氏 ②パネルディスカッション 日時：平成22年2月17日（水）PM2:00～4:30 場所：名古屋国際会議場 会議室431

○「企業とNPOの協働環境活動ワークショップ（第1回）」の開催状況



日時：平成21年10月26日（月）

PM5:00～7:45

場所：名古屋国際会議場 会議室431

参加人数：①生物多様性 23人

②水環境の保全 21人

③資源循環・その他 17人